



Secret
Lesson シークレット レッスン
Presented by YUKI SIZUKU



THE IDOLM@STER MILLION LIVE!
Unofficial fanbook





元々アイドルとしてデビューしたアタシだったけど

今は765プロ
スタッフの一人として

新しい挑戦を始めている

アイドル時代

キラキラで
熱いステージは

いつもアタシを興奮させてくれた

でもアイドルの
アタシは

たくさん的人が
支えてくれているから
頑張れるんだって
気が付いて

それがアタシの
新しい夢になつた

いつしか
「皆の支えになりたい

アイドルとして
輝かせたい」

そしていつかは
プロデューサー
みたいになんて…

恥ずかしくて
言えないけど！



アイドルとして
輝かせたい



とにかく

アタシには大きな変化があつてー
アイドルとステージが大好きな事には変わりない

そしてもう一つ

どうしたんだ
のり子

あらたまつて
話なんて

アタシには大きな変化があつてー

あらためて…
プロポーズしてくれて…

ありがとう！

おおう…?

?

って！
話の本題は
そうじやなくて！

プロデューサーとの
結婚式まで
あと1週間

アタシはずつと
心配していたある事を
相談する決意をした

笑わないで
聞いてくれる…?



プロデューサーとの
結婚式まで
あと1週間

アタシはずつと
心配していたある事を
相談する決意をした



のり子は俺と
結婚なんて
嫌だつたか？

プロデューサーと
結婚できるなんて

夢にも
思わなかつたよ

すごく…
嬉しいよ…

そっそんなわけない！

よかつた

アタシはずつと
心配していたある事を
相談する決意をした

あらためて…
プロポーズ
してくれて…

ありがとう！

おおう…?

?

って！
話の本題は
そうじやなくて！

初夜…が…

心配といっか…

…実はねつ

その…

アタシだつて
興味はあるんだけど
：キスまでしか
経験ないし…

お…おう…
そうか…

自信なくて…

うまくできるか…

冗談だよ！
そんな
落ち込むなって！

おいおい！

ごめん…

呼び方だつて
まだ「プロテューサー」
のままなぐらいだしな！

俺もその手の経験は
豊富じやないし

でも
情けない話

俺達のペースで
良いんじやないか

レッスン？

それなら
2人でレッスンでも
してみるか？

まあ
のり子の心配は
本気みたいだし…

うーん…

そつそくかも
しれないけど…

それから
アタシ達は
式までの7日間

時間は
毎晩30分

無理なく
できるようにと

大丈夫か?

初夜に向けた
レッスンを行
うこととした

う…うん…

1日目の
今日は

雰囲気に
慣れるためのレッスンだ

分かつて
くせに!

もうつ!
意地悪
言わないでよ!

そういうことって
何のことだ?

なんか

そういうことの
練習だと思うと…

変に緊張
しちやうね
アハハ…

「めん」「めん

この日は30分

ずっと
抱きしめてもらった

うん…

ちゃんと相談
してくれて
ありがとう
でも

2人で
頑張ろうな

ぱん



△2日目△

のり子!
どうしたんだ
その服:!!

式までの時間は短いし
レッスンを
一步進めるためにも

今度は形から
入つてみた

モジ

どうかな?

それだけ...?

...可愛くて
すごくエロいぞ

プロデューサーが
こういうの
好きかなって思つて...
前に勢いで
買つたやつだ...

ああ...
すごく似合つてるよ

最後のはよけ
もつ もうつ!

ん、んん...

恥ずかしさも
あって結局
キスだけの
レッスンになつた

甘くて
気持ちよかつたけど

この日のキスは特別
とろとろで

プロデューサー...

とさ。

あ...う

へ3日目▽

恥ずかしくなるのは
目で見えるからだと

思い切ったやり方が
功を奏したのか

この日アタシは
目隠しをしてから
プロデューサーに
身をゆだねた

すごい
重量感だ……！

たぶん…

はる

プロデューサーも
次第に大胆さが
増してきたけど

もちもちで…

ただずつしり
してるだけじゃ
なく

いいいちいち
解説しなくて
いいからあつ！

それでいて
柔らかく…

いいのか？

すり、
すり、
すり

わかんな…！

こんなのが
初めてだから…

でもなんか…
へんだよお…

きじ…

やわら



のり子…
あ…
こうすると
気持ち
いいんじょ？ それくらい
知つてるんだから！

いや
う…
のり子…
あ…
のり子…
アタシだつて
プロデューサーを
気持ちよく…！
そうなんだけど…！

のり子…
うう…い…
あ…
のり子つ！
それツ マズツ！
ひや…
のり子…
あ…
のり子…
すりすり…
つまむ、
ハナメえ！
キ…
上手に、
えきなく…



は

きつ 気持ち
よかつたよ
のり子…

あ…あたしも…

ごめん…服が
ぐちやぐちやに…

ギュ…
アーッ

大丈夫

そろそろ
時間だし

シャワー
浴びてくるよ

うん

今までよりも
ずっと

プロデューサーと
深くつながれた
気がした

△4日目△

おお…

これが
プロデューサーの…

まじまじと
見るもんじゃ
ないぞ…

…その…

絶対
下手だから

アタシ昨日も
興奮してちから
込めちゃつたし…

あ
いやつ そんなことつ！
むしろ 良かっただけが…

嫌だったら
言ってね？

ああ…

なんだか
爆発しちゃい
そう…

すごいね…

レッスンも
もう折り返し

少し慣れてきた
アタシは
もつと積極的な
お願ひをしてみた

あつ！

ごめん！

痛い…？







今日は
プロデューサーに
求められるまま

口でするだけじゃ
終わらなかつた



ぬ、ぬ、ぬ

こんなこと
するの…

ヘンタイ
みたいだよお…

ぬ、ぬ、ぬ



必死な顔で
こすりつけられると

ドキドキ
してきて

かつ可愛いつて言えれば
なんでも良いわけじゃ
ないんだよ?











30分なんて約束
もう守らなくとも
良かつたのに…



結局お屋の一件で
体調の心配を
されたこと

明日はいよいよ
結婚式当日
なのもあって

レッスンは
お休みになつた

今日は
身体を休めようと



優しさから
言葉は
嬉しかつたけど

自分の気持ちも
抑えきれなくなつて

プロデューサーの
指は……もっと太くて……

長くて……

今まで
自分でした事なんて
なかつたのに……

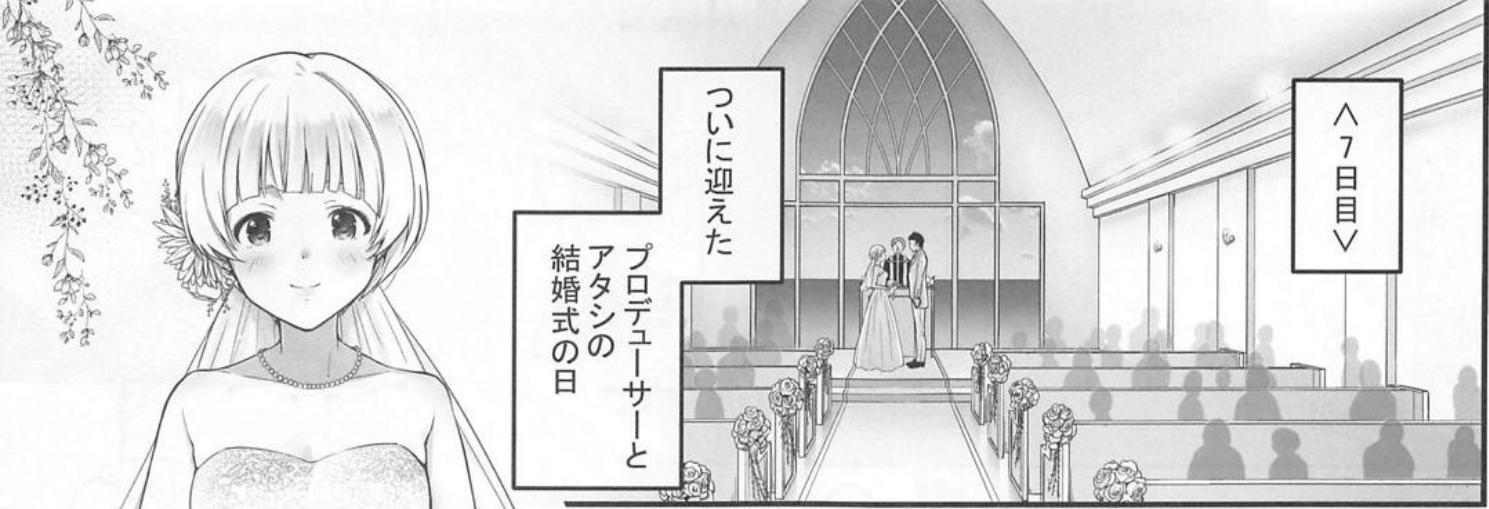




△7日目△

ついに迎えた

プロデューサーと
アタシの
結婚式の日



それでは

誓いのキスを
お願いたします

いいいきぞ

夢みたいな
幸せの時間を
過ごしたアタシ達は

のり子



いいえ

…
…
「…うとうときには
断らなくていいんだよ
ばか…」

















何度も何度も

身体を重ねあわせたけど

のり子の脚…
ずっと触つていてたい…

アーチャー！？
おにぎりのアーチャー！？

もうもう
もぐれないと

プロデューサー

まだできる…？

？





でも俺のせいなら
やめなきやな

俺はいやらしい
のり子も大好きだけど

仕方ないよな?

プロデューサーの
そんな意地悪もまた

アタシの身も心も
おかしくさせた

やめなき
やめなき
やめなき
やめなき

うつこ
うつこ

プロデューサーとある
えちなことも
しゃがみになつて…

アタシが
だいしゃきてる
プロデューサーのこ

うちゅ
うちゅ

アタシが
やめなき
やめなき
やめなき

じゅきゅ
じゅきゅ

ぱん
ぱん

のり子
のり子

俺たで
のり子のこと
大好きなんや!

俺の想い
うつくしきれい!!

あ
あ

いはい

いはい

いはい

いはい







でも朝になるまで
続いたこの時間で

プロデューサーと
結婚できた幸せを
かみしめー







あとがき

こんにちは、ながねこです。

今回は福田のり子本でした。

こちらは身内のり子Pが後生大事に何年も前から温めていたシナリオを元に描きました。
ちゃんとのり子になったかしら…心配。

のり子…髪型のバランスが
めちゃくちゃ難しかったです…
ページ数は38ページまで膨れました…

今回の話も難産
(いつも難産って言ってるな…))でしたが
待っていてくれる人がいるのだと
ツイッターで進捗報告の度に反応をくださる皆さんに
何度も励まされました。

時間がかかってしまいましたが
待っていてくださってありがとうございました。
無事にお届けできた事にホッとしております。

お手に取っていただいた方々にも感謝を。

ながねこ

奥付

発行日	2021/08/28
誌名	Secret Lesson
著者	ながねこ
サークル	ゆきしづく
印刷	大陽出版株式会社様
Email	naganeko0630@gmail.com
Twitter	@yu_ki_sizuku
pixiv	@yukishizuku

無断転写、転載、
オークションへの出品、複製禁止



全然のり子が“かわいく描けなくて
途方に暮れていたが”
ある日突然のり子、ぼく
描けるようにな、た瞬間の
奇跡ののり子
です。





Presented by YOKOZURO